

## 県内唯一の海洋高校



明治31年9月：能生尋常高等小学校内に水産に関する授業開始。学校長：片田久次郎

明治41年4月：新潟県立能生水産学校となる。

昭和23年4月：新潟県立能生水産高等学校となる

昭和24年6月：同窓会「能水会」結成

昭和56年4月：新寄宿舎「欧雛寮」竣工

平成5年4月：県立海洋高等学校に校名変更

平成31年3月：実習船新「海洋丸」竣工



海洋高校校舎

## 同窓会「能水会」の使命

本会の目的は産業教育の振興に寄与することですが、その願いは唯一、海洋高校の発展です。

母校への支援こそが能生水・海洋を出た証でもあります。鷗雛寮の管理・運営を始め学校案内ポスター、県外学校説明会費用、学校公式HP運営費、各種研究費・発表大会、部活動出場支援金、生徒会活動支援、卒業記念品・会長賞授与・奨学金、各界入門激励金などの支援を行っています。



欧雛寮 男子寮

## 新潟海洋の躍動は止まらない

糸魚川市と連携した水産資源活用産学官連携事業「シーフードカンパニー能水商店」や文部科学省委託事業「マイスター・ハイスクール事業」の実践的学習を通して探究的な学びと事業家育成精神を育み、研究成果は県内外に周知され、意欲を持った生徒が多く入学しています。

学業、部活動とも目覚ましい成績を収める海洋高校にますます目が離せません。



海洋高校相撲部一同